

Let's Enjoy English

HRT :Masahumi Sato

ALT : Nicolas Pandi

1 題材名 「身近な英語を使ってゲームをしよう」

2 ねらい

- ・英語での色の表し方や What color card do you have? / I have . の表現を用いて尋ねたり答えたりして英語表現に親しむ。
- ・活動を通して日本と外国の色に関する文化などの違いを知り、多様な物の見方や考え方があることに気づく。

3 題材について

本題材は、生活に身近な英語やそれを用いた表現を使いながら質問したり答えたりして児童が相互にかかわり合うことを主なねらいとしている。

6学年児童は、今まで2年半の間に30時間弱の英語活動を行ってきた。その中で児童は、「あいさつ」「数」「動物」「食べ物」「スポーツ」「お店」「野菜」「文房具」など日常生活と接点のある事項を中心にした英語の言い方を学習してきた。またそれらの単語を用い、Do you like ~? / Can you ~? / Do you have ~? 等の表現を使って友達に質問したり、答えたりして友達とかかわる活動に取り組んできた。しかし、学年が進むにつれ、できないことへの抵抗感などから活動に対し消極的な姿勢を示す児童も見られるようになってきた。

そこで、不安を抱くことなく友達とコミュニケーションが図れるようにするため、できるだけ平易な単語や表現を用いて授業を構成したいと考えた。取り扱う言語材料・表現は、既習の単語や生活の中でかかわりのある言葉を中心にすることによって、児童に不安感を抱かせることなく活動できるものとする。

また、1単位時間の中に異文化理解についてふれる場面を設けることで、英語活動を通して日本と外国との違いを知り、多様な物の見方や考え方があることに気づかせることができるようにするという小学校英語活動のねらいに迫ることができるものとする。

4 児童の実態

男子17名、女子21名、計38名の学級である。

本学級の児童は明るく、まじめで学習に対し前向きに取り組む児童が多い。人とのコミュニケーションでは、自分から声がけしたりすることを苦手としている子も若干いるが、多くは男女関係なくかかわることができる。英語活動では、ゲームを使ったショートタイムでは勝負がはっきりしていることもあり特に意欲的に取り組む。全般的に英語活動に興味をもち、活動を楽しんでいる児童も多いが、一方、意味が分からない、何と言えいいか分からない(話せない)など、できないということに恥ずかしさや苦手意識を感じ、活動を楽しめなかったり、活動に消極的になってしまう児童も見られる。

以上のことから、多くの児童が安心して活動に臨み交流を図れるよう環境づくりを心がけ、活動を支援していきたい。

5 研究のねらいとの関連

昨年度までの実践から、低学年の頃は喜々として英語活動に取り組む児童が多かったのに対し、学年が進むにつれ消極的になる傾向が認められるといった課題も明らかとなった。そこで、指導計画作成にあたっては、それまでの研究の反省に基づき、以下の点に留意することによって研究のね

らいに迫りたい。

平易な内容

児童ができるだけ苦手意識をもたず楽しく取り組めるよう、既習の単語や生活の中でよく耳にするような簡単な英単語を言語材料にし、できない - わからない...という思いをもたせないような指導計画を組む。

実態に即した活動の工夫

難しい表現を避け、簡単な表現を使ってゲームができる場面を多く設定するなど、楽しみ・親しめるよう活動を工夫する。また、新しい表現や単語に親しめるよう、習熟やドリルの時間にゆとりを持たせる。

異文化理解の視点

1単位の授業設計にあたっては、Greeting - Warming up - Review - Familiaize という授業の流れを踏襲しつつ、異文化理解の視点を取り入れ、活動を通して外国との文化の違いに気づかせるような授業を構成する。

6 指導計画（3時間扱い 本時3時間目）

時	主な言語材料	主な活動
1	<p>【単語】 < Fruit > apple / orange / grapes / melon / lemon / watermelon / bananas / peach / pear / strawberry / persimmon</p> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none">・ What is this?・ What fruits do you like? / I like ~.	<ul style="list-style-type: none">・ Karuta Game・ Fruits Basket
2	<p>【単語】 < Vegetable > tomato / potato / onion / carrot / cabbage / cucumber / corn / pumpkin / mushroom / garlic / bell pepper/ eggplant / celery</p> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none">・ WhatVegetable do you like? / I like ~.	<ul style="list-style-type: none">・ treasure hunt Game・ Three hint Game
3	<p>【単語】 < Color > red / yellow / black / white / green / blue orange / brown / purple / gray / pink</p> <p>【表現】</p> <ul style="list-style-type: none">・ What color is this?・ What color card do you have? / I have ~ .	<ul style="list-style-type: none">・ Three hint Game・ Memory Game・ Interview Game・ BINGO Game

7 本時の活動

(1) ねらい

- ・ 英語での色の表し方や What color card do you have? / I have . の表現を用いて尋ねたり答えたりして英語表現に親しみ、友達とかかわろうとする。
- ・ 色にかかわる日本と外国の文化の違いに気づく。

(2) 主な言語材料

<p>【単語】 red / blue / yellow / black / white / green / pink / orange / purple / gray / brown</p> <p>【表現】 What color card do you have? / I have ~ . What color sticker do you have? / I have ~ .</p>
--

(3) 準備物

挨拶カード, カラーカード (小), フラッシュカード, インタビュー (ビンゴ) カード
カラーシール

(4) 指導過程

段階	活動及び言語材料	教師の役割と支援		留意点 準備物
		HRT	ALT	
導入	<p>1 あいさつ</p> <ul style="list-style-type: none"> カード交換...二人と交換する <p>S1 : Hello. How are you? S2 : I'm ~. And you? (Good picture!) S1 : I'm ~. See you. S2 : See you.</p>	<ul style="list-style-type: none"> 相手の目を見ることを意識させる。 HRT が児童役を演じてみせる。最初によくない例を演じ, 修正すべき点に気づかせる。 戸惑っている児童の支援をする。 		挨拶カード
展開	<p>2 単語の学習</p> <p>< Color > red, blue, yellow, black, white, green, pink, orange, purple, gray, brown * Three Hints Game HRT: What color is this? ALT: It's .</p>	<ul style="list-style-type: none"> フラッシュカードを提示する。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語で発音する 3つのヒントを出題する 	フラッシュカード
	<p>3 色に関するアメリカと日本の違いについて話を聞く</p> <p>ポスト 太陽 信号 など</p>		<p>日本とアメリカの色に関するトピックスを話す</p>	写真またはポスター
	<p>4 記憶力ゲーム (聴く活動)</p> <p>T: What color card do you have? S1: I have ~. S2: I have ~. S3: I have ~. 3人から徐々に人数を増やしていく</p>	<ul style="list-style-type: none"> ルールを日本語で説明する。 児童が慣れてきたら, 児童に質問させるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 質問する 	色カード (1班 11枚)
	<p>5 インタビュー & ビンゴゲーム (かかわりあう活動)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ルールを日本語で説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> 質問の仕方などを確認する 	ビンゴカード

展 開	<p>インタビュー</p> <p>S1: Hello. S2: Hello. S1: What color sticker do you have? S2: I have ~. Here you are. S1: Thank you. (No, thank you.) S2: What color sticker do you have? S1: I have ~. Here you are. S2: Thank you. (No, thank you.) See you. S1: See you.</p> <p>【ルール】 インタビューをして相手が答えた色をビンゴシートに記録する。すべてのますが埋まるまで行い、ビンゴゲーム用のカードを作る。</p> <p>ビンゴゲーム</p> <p>STU: What color card do you have? ALT: I have ~.</p> <p>【ルール】 ALT が言った色に をつける。ビンゴになった児童は挙手し、前が出る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイ ・児童と一緒に活動しながら、児童の良い面を見つける。 ・活動しての感想 (楽しかったこと 嬉しかったこと) について振り返りをさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロールプレイ ・表現を確認しながら児童と一緒に活動する。 	カラーシール
ま と め	<p>7 あいさつ</p> <p>ALT : Goodbye everyone. STU : Goodbye Nico-sensei.</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ Nico 先生 の 目 を 見 て 行 う こ と を 意 識 さ せ る 。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 児 童 一 人 一 人 と タ ッ チ を し て か ら 別 れ る 。 	

(5) 評価

- ・ 英語での色の表し方や What color card do you have? / I have . の表現を用いて尋ねたり答えたりして英語表現に親しみ、友達とかかわろうとしたか。
- ・ 色にかかわる日本と外国の文化の違いに気づくことができたか。